

# 学校生活に関する保護者アンケート結果

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

回答者 540 名

■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

<p>学校は、児童の学力向上に向けて、授業改善に努めている。</p> <p>■ + ■ 88.0%</p>	<p>58% (Red), 30% (Blue), 10.2% (Yellow), 1.9% (Green)</p>	<p>学校は、一人一人の理解に努め、その子に応じた指導をしている。</p> <p>■ + ■ 79.6%</p>	<p>59.7% (Red), 19.9% (Blue), 17.4% (Yellow), 3% (Green)</p>
<p>お子さんは、意欲的に授業に取り組んでいる。</p> <p>■ + ■ 88.5%</p>	<p>54.7% (Red), 33.8% (Blue), 10.2% (Yellow), 1.3% (Green)</p>	<p>学校は、道徳や学級活動、スマイルプロジェクト等を通して、いじめのない学校づくりに努めている。</p> <p>■ + ■ 87.0%</p>	<p>65.1% (Red), 21.9% (Blue), 10.9% (Yellow), 2% (Green)</p>
<p>お子さんは、iPad を使用して自主学習に取り組んでいる。</p> <p>■ + ■ 53.6%</p>	<p>37.3% (Red), 16.3% (Blue), 34.9% (Yellow), 11.5% (Green)</p>	<p>学校は、過大規模校としての教育課程（A・B 日課、昼休み 3 部制など）を工夫し体育の授業や休み時間など外遊びの確保に努めている。</p> <p>■ + ■ 86.2%</p>	<p>54.7% (Red), 31.5% (Blue), 10% (Yellow), 3.7% (Green)</p>
<p>学校は、授業での電子黒板やタブレット PC の活用等を通して、社会で活用する力を育てている。</p> <p>■ + ■ 88.5%</p>	<p>57.3% (Red), 31.2% (Blue), 9.8% (Yellow), 1.7% (Green)</p>	<p>学校では、電話や来校者への対応は適切であり、丁寧である。</p> <p>■ + ■ 94.8%</p>	<p>43.6% (Red), 51.2% (Blue), 4.1% (Yellow), 1.1% (Green)</p>
<p>お子さんは学校に行くのが楽しそうである。</p> <p>■ + ■ 90.2%</p>	<p>42.9% (Red), 47.3% (Blue), 7.8% (Yellow), 2% (Green)</p>	<p>学校は、Classroom や電話、面談等を利用して保護者との連携を積極的に行っている。</p> <p>■ + ■ 87.9%</p>	<p>50.1% (Red), 37.8% (Blue), 10.4% (Yellow), 1.7% (Green)</p>
<p>お子さんはあいさつがしっかりとできている。</p> <p>■ + ■ 77.7%</p>	<p>52.5% (Red), 25.2% (Blue), 20.4% (Yellow), 1.9% (Green)</p>	<p>学校は、HP を利用して児童の様子や教育活動の積極的な情報発信を行っている。</p> <p>■ + ■ 85.0%</p>	<p>46.2% (Red), 38.8% (Blue), 11.9% (Yellow), 3.2% (Green)</p>
<p>お子さんは、思いやりや感謝の心が育っている。</p> <p>■ + ■ 92.6%</p>	<p>59.2% (Red), 33.4% (Blue), 6.9% (Yellow), 0.6% (Green)</p>	<p>学校は、過大規模校としての運動会（R4 はスポーツデー）や引渡訓練（R4 は 1・2・3 年生実施）など、行事運営の改善に努めている。</p> <p>■ + ■ 88.5%</p>	<p>45.8% (Red), 42.7% (Blue), 8.7% (Yellow), 2.8% (Green)</p>
<p>お子さんは、交通ルールを守っている。</p> <p>■ + ■ 97.4%</p>	<p>48.2% (Red), 49.2% (Blue), 2.2% (Yellow), 0.4% (Green)</p>	<p>小学校 1 年生から外国語教育に取り組んでいることで、お子さんが英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思う。</p> <p>■ + ■ 82.0%</p>	<p>53.1% (Red), 28.9% (Blue), 14.7% (Yellow), 3.3% (Green)</p>

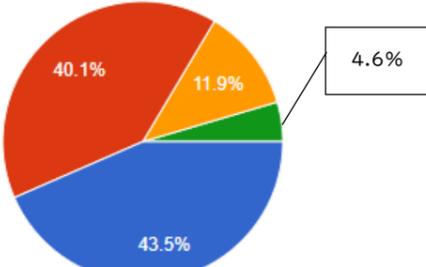
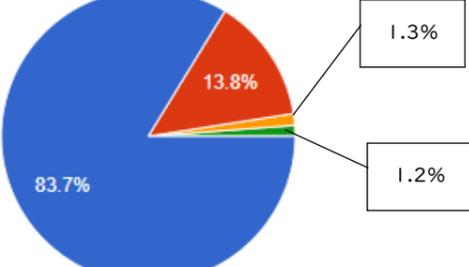
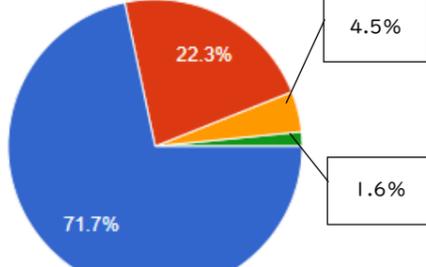
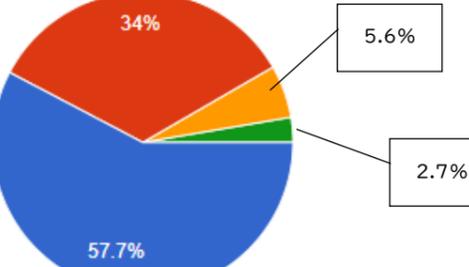
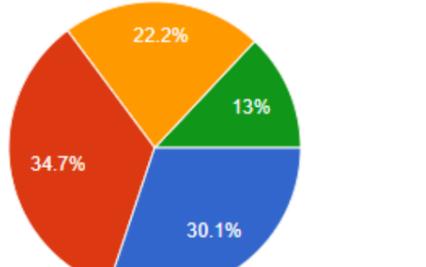
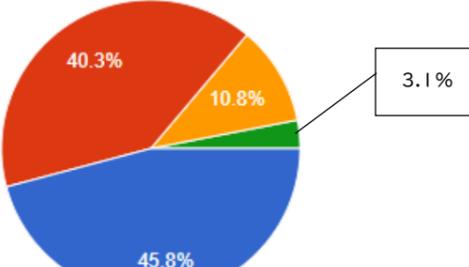
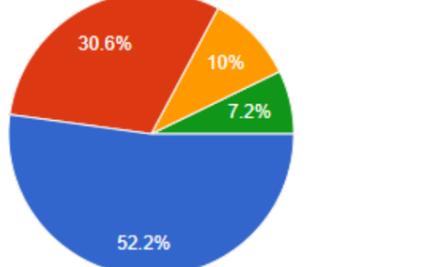
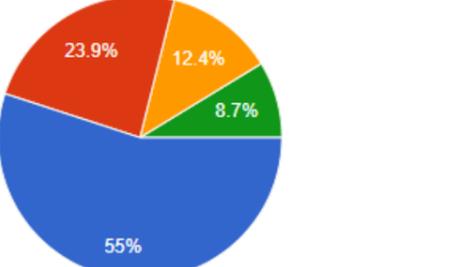
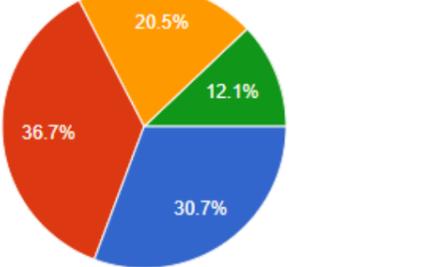
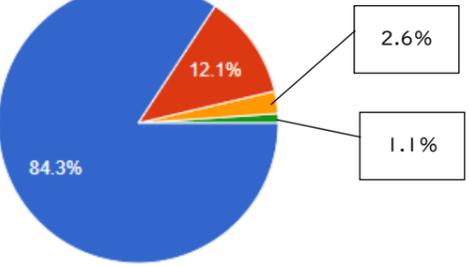
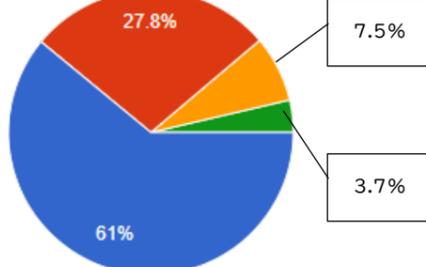
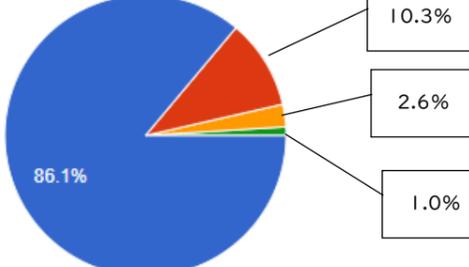
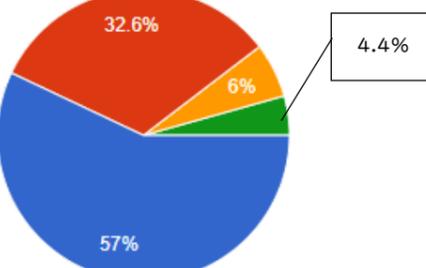
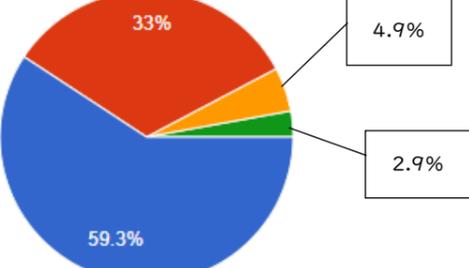
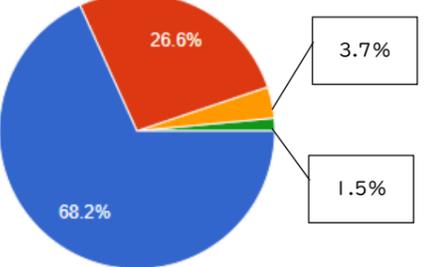
・ A+B の割合が 80% を超える項目が、16 項目中 13 項目ありました。80% 割に届かなかった項目については改善・発信に努めていきます。

・ 自由記述では、過大規模校化、家庭学習、iPad、学校行事等についてのご意見を多く頂戴しました。今後の学校運営に生かしていきたいと思ひます。

# 学校生活に関する児童アンケート結果

回答者 1010 名

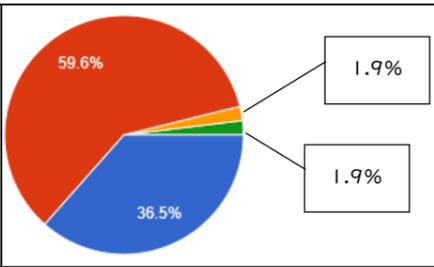
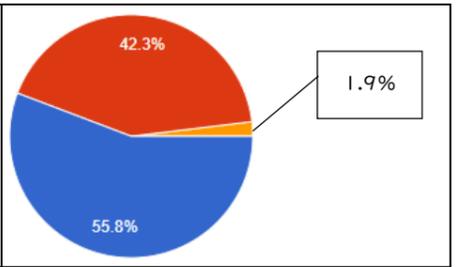
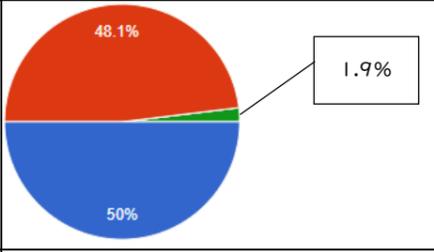
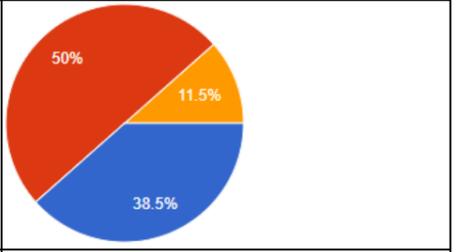
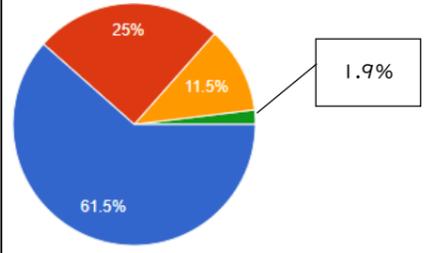
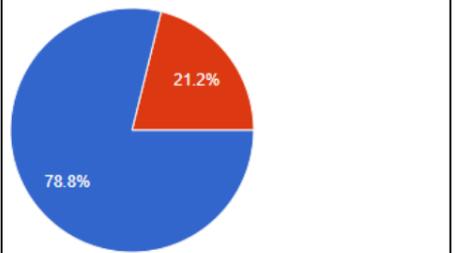
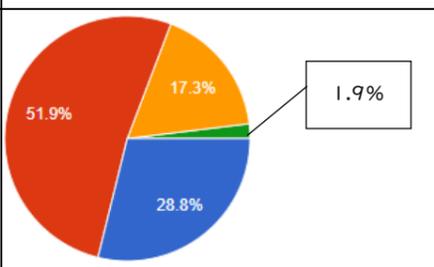
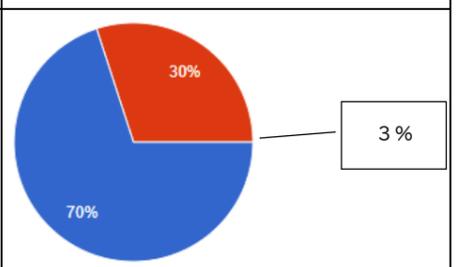
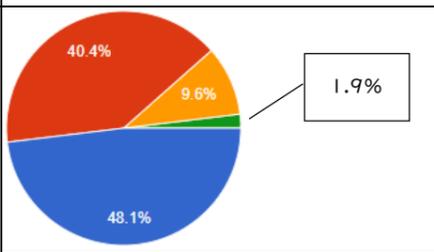
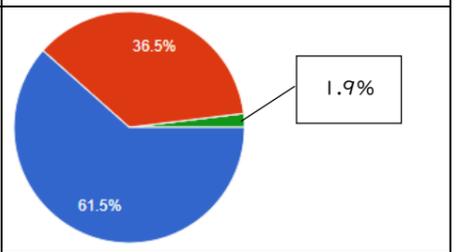
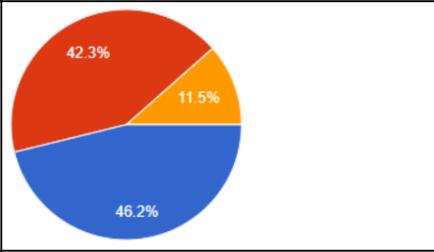
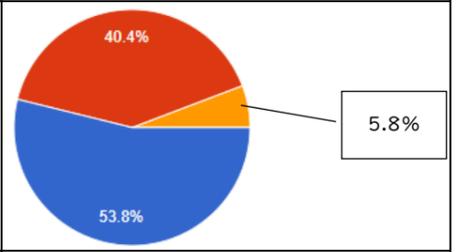
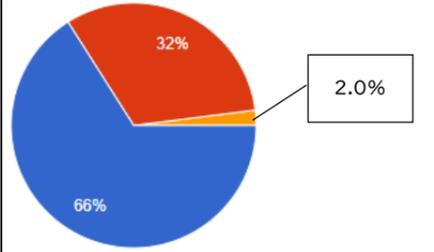
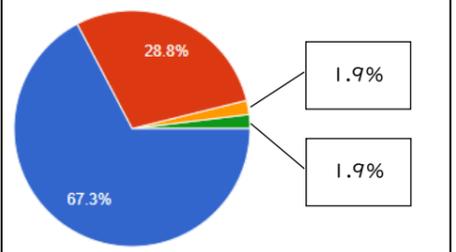
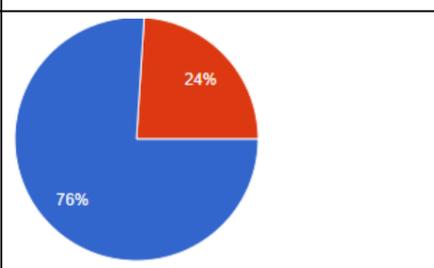
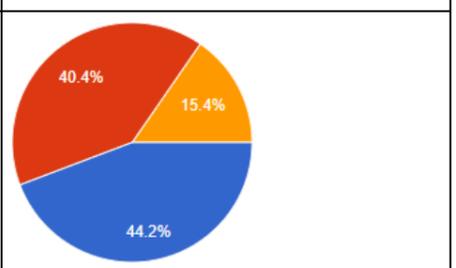
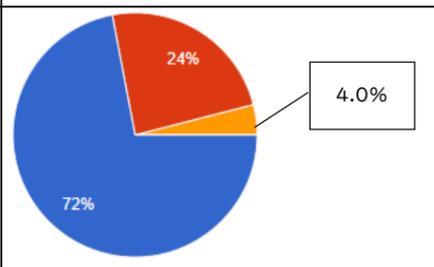
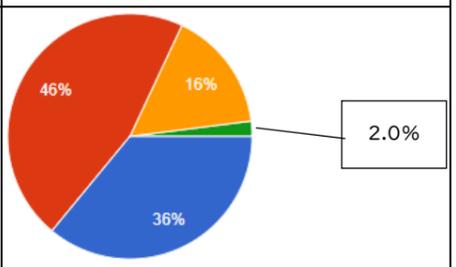
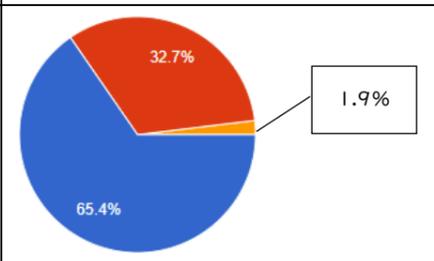
■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

<p>自分にはよいところがある。</p> <p>■ + ■ 83.6%</p>		<p>いじめはどんな理由があってもいけないことだ。</p> <p>■ + ■ 97.5%</p>	
<p>人の役に立つ人間になりたい。</p> <p>■ + ■ 94.0%</p>		<p>どんな人でも仲良くできるよう、心がけている。</p> <p>■ + ■ 91.7%</p>	
<p>iPad を使用して家で自主学习している。</p> <p>■ + ■ 64.8%</p>		<p>気持ちの良いあいさつが身に付いている。</p> <p>■ + ■ 86.1%</p>	
<p>外国語の時間が楽しい。</p> <p>■ + ■ 82.8%</p>		<p>年間 50 冊の目標に向けて、読書がんばっている。</p> <p>■ + ■ 78.9%</p>	
<p>習った英語を使って ALT と簡単な会話ができる。</p> <p>■ + ■ 67.4%</p>		<p>休み時間は楽しく遊んでいる。(室内も含む)。</p> <p>■ + ■ 96.4%</p>	
<p>学校が楽しい。</p> <p>■ + ■ 88.8%</p>		<p>毎朝朝食を食べている。</p> <p>■ + ■ 96.3%</p>	
<p>授業は楽しい (分かりやすい)。</p> <p>■ + ■ 89.6%</p>		<p>教科専科の授業がわかりやすい。(5・6年生は理科、音楽、図工 3・4年生は音楽) ※回答者 594 名</p> <p>■ + ■ 92.3%</p>	
<p>交通ルールを守って登下校している。</p> <p>■ + ■ 94.8%</p>			

# 学校生活に関する職員アンケート結果

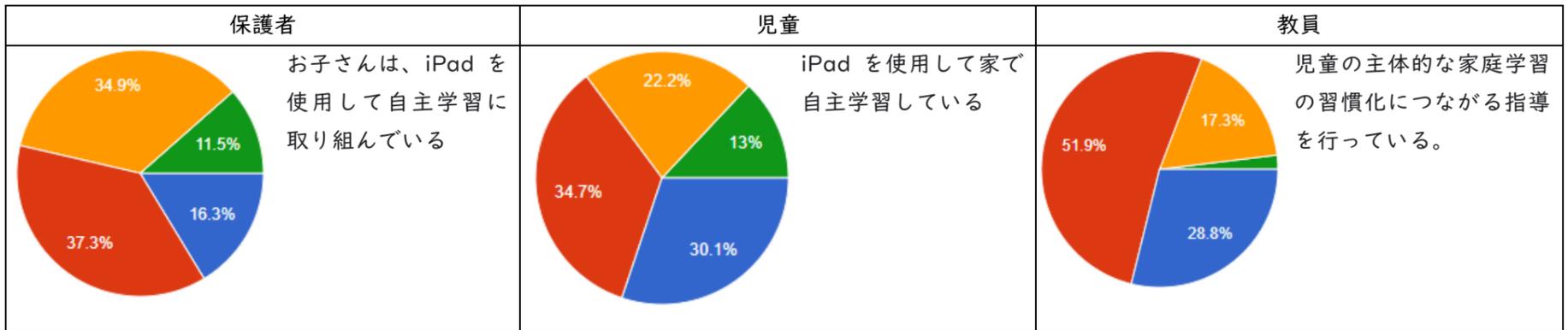
回答者 52名

■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

<p>児童に基本的な学習習慣を身に付けられた。</p> <p>■ + ■ 96.1%</p>		<p>児童相互が明るくあいさつや返事を交わす指示的な学級の雰囲気づくりに努めている。</p> <p>■ + ■ 98.1%</p>	
<p>学校目標を意識し、児童の学力向上に向けて、授業改善に努めている。</p> <p>■ + ■ 98.1%</p>		<p>読書量を増やすための方法を講じている。</p> <p>■ + ■ 88.5%</p>	
<p>タブレット (iPad) を活用した授業を複数教科において積極的に取り入れている。</p> <p>■ + ■ 86.5%</p>		<p>体罰のない子供の人權に配慮した指導を行っている。</p> <p>■ + ■ 100%</p>	
<p>児童の主体的な家庭学習の習慣化につながる指導を行っている。</p> <p>■ + ■ 80.7%</p>		<p>道徳や学級活動など教育全般をとおして、いじめを予防するための指導支援に努めている。</p> <p>■ + ■ 100%</p>	
<p>児童の個性を配慮し、個に応じた個別最適な指導に心がけている。</p> <p>■ + ■ 88.5%</p>		<p>自分のものや学校のものを大切にする指導に努めている。</p> <p>■ + ■ 98.1%</p>	
<p>一人一人の内面をとらえ、カウンセリングマインドで理解するように努めている。</p> <p>■ + ■ 88.5%</p>		<p>自分の校務分掌について、その役割を考え、積極的に取り組んでいる</p>	
<p>看護当番や自分の管理場所に責任をもち、点検整備に努めている。</p> <p>■ + ■ 98.0%</p>		<p>「報告・連絡・相談・確認」を確実にしている。</p> <p>■ + ■ 96.1%</p>	
<p>学年のスタッフと連携を密にし、児童に対して同一歩調で指導、支援している。</p> <p>■ + ■ 100%</p>		<p>勤務外時間が増えすぎないように、時間を意識した働き方に努めている。 (月の超過勤務時間 40 時間)</p> <p>■ + ■ 84.6%</p>	
<p>classroom、電話連絡、面談等にて、保護者との連携が深められるよう努力している。</p> <p>■ + ■ 96.0%</p>		<p>自分のキャリアステージに沿った資質向上を図っている。</p> <p>■ + ■ 82.0%</p>	
<p>児童の変化を捉え、問題の早期解決を図っている。</p> <p>■ + ■ 98.1%</p>			

**【保護者アンケートから】**

- 全体的に昨年より肯定的な意見が増加した。
  - ・学校は児童の学力向上に向けて授業改善に努めている。81.0%→88.0% +9%
  - ・お子さんは意欲的に授業に取り組んでいる。84.0%→88.5% +4.5%
  - ・学校は、一人一人の理解に努め、その子に応じた指導をしている 68.7%→79.6% +10.9%
  - ・学校は道徳や学級活動、スマイルプロジェクト等を通して、いじめのない学校づくりに努めている 77.6%→87.0% +9.4%
  - ・学校は、過大規模校としての教育課程を工夫し体育の授業や休み時間など外遊びの確保に努めている 66.1%→86.2% +20.1%
- 自主学習に対する回答については、保護者・児童・教員間で認識の差が見られた。家庭学習のあり方を、児童の学びの視点で見直し、改善を図る必要がある。



**【児童アンケートから】**

- 「授業は分かりやすい」について、「そう思う」「まあそう思う」と答えた児童が89.6%であった。教員による日頃の教材研究も成果が表れている。
- 約9割の児童が「学校が楽しい」と思っている。しかし、そう思っていない児童が約1割いる。一人一人の内面をとらえ丁寧に思いを受け止めながら居心地の良い学級、学校づくりを進めていく必要がある。
- 休み時間に楽しく遊んでいる児童が96.4%に向上した。
- 「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」に対して、12人の児童が「そうは思わない」と回答した。いじめについて全教育活動を通して、しっかり認識できるよう指導・支援を継続していく。

**【教員アンケートから】**

- 「勤務外時間が増えすぎないように、時間を意識した働き方に努めている（月の超過勤務時間40時間）」は昨年より2.7%上昇した。勤務の効率化をと「働きがい」のバランスを意識する中で、「働き方改革」を継続していく。
- 「自分の校務分掌について、その役割を考え、積極的に取り組んでいる」は昨年より3.2%上昇した。自分に与えられた役割を意識するとともに、「チーム黒内」で、子供を中心に教育活動を実践していく。
- 「体罰のない子供の人権に配慮した指導を行っている」は、全職員が意識することができた。その反面、「児童の個性を配慮し、個に応じた個別最適な指導に心がけている」は8.5%、「一人一人の内面をとらえ、カウンセリングマインドで理解するように努めている」は11.2%の低下がみられた。職員一人一人が、児童の個性を認め、励まし寄り添う指導・支援の充実が求められる。

**【保護者のご意見から ※ご芳名をいただいたご意見につきましては、ご回答を含め掲載させていただきます。】**

～ご意見・ご要望～

- ・1人1台端末、学校ポータルサイト、Classroom等、ICT対応に関するご意見を多数いただきました。
- ・過大規模校、登下校、学級閉鎖等に関するご意見、ご要望を多数いただきました。
- ・学校行事、特に体育的行事に関するご要望がありました。
- ・教職員への感謝の意見をいただきました。また、児童数が多い中、子供にも、保護者にもよい対応をする教職員に感服するとのご意見もいただきました。
- ・運動会は色々な工夫を凝らし、開催されてよかったとのご意見をいただきました。

～ご芳名をいただいたご意見への回答～

- ・学級閉鎖については、Classroomを活用して連絡事項や学習内容をより具体的にお示しして、学びを止めないように努めて参ります。併せて罹患している児童にも配慮いたします。
- ・PTA活動については、児童の成長を支える組織としての有り様、活動内容、保護者への説明責任などについて、本部役員との検討、協議を進めて参ります。
- ・登下校については、児童の安心・安全を第一に考え、PTAとの協議を進めているところです。時宜に応じた最善の方法を検討して参ります。
- ・プログラミング学習は発達段階に合わせて取り入れ、各教科の学習のなかでプログラミング的思考の育成を図っているところです。
- ・ギフテッドなど、児童の特性に関する教職員研修を行って参ります。
- ・未既習の漢字を、児童が学習に使用することは妨げません。教員間での共通理解を図って参ります。
- ・家庭学習のあり方については、端末の活用方法の指導を行い、児童一人一人の学びに役立つよう働きかけて参ります。
- ・持久走については、大会・行事としての開催は、児童数を考慮して計画しておりません。体育の学習において学習指導要領に基づいた「持続する運動」を行っています。これからも児童の「発達段階を踏まえた体力」を向上させられるよう、体育学習の充実を図って参ります。
- ・インフルエンザ等の感染症対策については、手洗い・うがい・換気の励行と「栄養・休養・運動」の意識化・習慣化を継続指導して参ります。また、マスク着用については、国・県の方針に沿って、本人、保護者様の判断に任せています。なお、給食当番のマスク着用、高温や激しい運動時のマスク着脱については指導をする場合があることをご承知おきください。
- ・発達段階に応じたキャリア教育を行うなかで、必要に応じて、児童の進学先に係る情報は提供して参ります。
- ・不審者対応の観点からも、時間帯に応じた門扉の施錠・開閉は徹底して参ります。
- ・配信メール、学校ポータルサイト、Classroomなどの学校・家庭間連携のツールについては、情報の精選、目的的なツール活用を心がけて参ります。
- ・以上、数多くのご意見・ご指導をいただきました保護者の皆様へ心より感謝申し上げます。「児童のしあわせ」のために、保護者・地域・教職員そして黒内小に関わる全ての人の「ウェルビーイング」を目指して、教職員一同精進して参ります。引き続き、本校の教育活動にご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

